

天草家保通信平成30年7月号

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3

電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393

ホームページアドレス <http://www.pref.kumamoto.jp/site/amakusa-1219>

電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



畜産GAPについて

GAP (Good Agricultural Practice) とは、農業生産行程管理のことで、法令遵守や記録、点検及び評価により持続可能な畜産物の生産体制を築くための活動です。最も重要とされている食の安全に加えて、家畜衛生、環境の保全、労働の安全、アニマルウェルフェアについて実施、点検、評価しそれらを記録することによる「見える化」を基本とした取組です。

畜産GAP取得で期待できる効果

GAPに取り組むことによる経営の改善効果として以下のことがあげられます。

- 従業員の自主性の向上
- 販売先への信頼
- 資材の不良在庫の削減
- 生産及び販売計画が立てやすい
- 品質の向上



また、東京オリンピックパラリンピックにおける食料の調達基準として、「持続可能性に配慮した畜産物の調達基準」が掲げられており、GAP認証農場はこれを満たすこととなります。

GAP取得チャレンジシステムについて

GAPにいきなり取り組むのは難しい、GAPに取り組む前に記録や点検評価などを定着させたい、現状の取組でアニマルウェルフェアに配慮できているか知りたい等、最初の一步を踏み出すことが難しいと思います。そういった場合には、(公社)中央畜産会が運用する「GAP取得チャレンジシステム」を活用しましょう。このシステムは中央畜産会のホームページで入手できるチェックシートを用いて、農場で自己点検を行い、その内容を第三者(中央畜産会)が確認し、確認済み農場として登録されれば、農場名をWebで公開され、東京オリンピック・パラリンピックの食料調達基準も満たすこととなります。

日本版畜産GAPでは継続的に実施可能な内容を目指しており、全項目実施できていなくても改善案などで認証取得をできる場合もあります。できることから実施し認証取得を目指してはいかがでしょうか。

夏場の死亡牛BSE検査及び レンダリング処理に係る業務日程について

例年、夏場においては暑熱による死亡牛が増加するとともに、腐敗牛の発生による受入処理工程等で種々の影響をもたらすことが危惧されます。その対応として、「土曜日午後の死亡牛受付業務」について下記のとおり実施いたしますので御確認ください。

記

- 1 夏場の対応期間
平成30年7月1日～平成30年9月30日（3ヶ月間）
- 2 期間中の「土曜日」の受付時間
午前 8時30分～11時30分（午前中は通常どおり）
午後 1時00分～3時00分（特別業務）
※7月16日（海の日）、8月11日（山の日）、8月15日（盆休み）、9月17日（敬老の日）、9月24日（振替休日）は休業します。

※腐敗が著しく、適切な化製処理が困難となった牛については、月齢に関係なく「腐敗牛処理料35,000円」が徴収されるのでへい死畜を風通しの良い日陰に保管する等、腐敗予防対策を併せてお願いします。

へい死畜（牛、山羊等）受付の問い合わせは
蛋白ミール公社（TEL:0968-26-3766）にお願いします。

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地（国）	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ	H5N2	台湾(8件)	肉用あひる・肉用がん・ 地鶏	平成30年5月14日 ～6月22日
	H7N9 H5N1	中国(2件)	採卵鶏・ブロイラー	平成30年5月22日～6月12日
口蹄疫	O型	中国(2件)	牛	平成30年5月20日～6月5日

平成30年7月1日現在

通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」

